

# 報告

## 平成30年度 活動報告・令和元年度 活動計画

### 【平成30年度】

引き続き地活における**デイケア事業**の基礎的事業、機能強化事業、就労支援などに積極的に取り組んだ。平成31年3月末における利用登録者は66名(市内39名、市外27名)である。

・**授産事業**である点字名刺作業者は7名で、年間620件と昨年を上回る受注をした。またリハビリ作業である木工製品、ゆかたの花は「こころのアート展」、HINO(自動車)等で提供販売を行った。

・**相談支援事業所**は積極的な活動により昨年を上回る実績を上げた。また法改正にも適切に対応した。相談契約者は80名。また、就労支援フォーラムにも引き続き参加し発表を行った。

・**広報活動**としては、ホームページの定期更新等の情報発信により、全国的に周知・閲覧が進展した。会員、賛助会員等には、ひかりの森レター、冊子他により情報提供した。

・**啓発活動**として、「ひかりの森フェア」、施設外の「フレンズデイ」を利用者の協力を得て積極的に展開し、地域交流を図った。DVD「あるつく」を教育に活用してもらうために県内の高校に205枚、越谷市内小中学校に50枚を寄贈した。

・**調査・研究活動**として、バリアフリー研究会活動は情報交流会を開催し、有意義な話し合いが出来た。

・**イベント活動**としては、第5回 ひかりの森音楽会を開催(11月21日、越谷市北部市民会館)賛助会員の拡充につながった。<藤森亮一(チェロ)、三上亮(ヴァイオリン)、村沢裕子(ピアノ)>

・**その他、**

寄贈:「音声拡大読書器リードミープラス」越谷東ロータリークラブ、「窓用カットティングシート」岡崎巧芸様。

遺贈寄付金:その資金活用による事業活動の拡大、充実について検討を開始した。

・NPOひかりの森は会員30名、賛助会員95名の実勢にある。

### 【令和元年度】

・**NPO活動に係る事業**①デイケア事業の事業内容の改善と就労支援に継続的に取り組む。②啓発活動として、「フレンズデイ」「ひかりの森セミナー」を開催する。DVD「あるつく」普及策は再検討する。③調査・研究活動、バリアフリー研究会の継続的取り組みを行う。④相談支援事業所は、利用計画、モニタリングの安定継続と事業実務の効率化、改善に努める。

・**その他の事業** 授産活動、点字名刺の安定受注、データベース化、および作業者の増加に努める。

・**運営関連**①広報活動、各種広報ツールの維持改善に努める。②施設立地・事業計画、事業の再構築については、遺贈寄付金の活用策を含めて、NPOひかりの森の今後を展望し、必要な事業の実施を進める。

③管理業務、事業の多様化に備え、管理業務の高度化を図る為、会計ソフトを導入する。

また、専任のNPO事務局を置き業務運営を行う。 以上



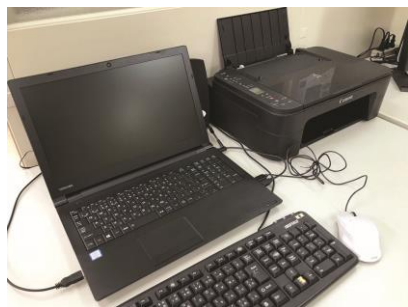
### 越谷東ロータリークラブ様より(2018.12.17)

地区補助金事業として「音声拡大読書器 リードミーぷらす」を寄贈して頂きました。

**音声読上機能**／スキャナにセットした郵便物や書類などの活字原稿を文字認識し読み上げます。

**拡大表示機能**／スキャナにセットした写真や活字原稿をパソコン画面に拡大表示します。

音声パソコンの時間に練習し、活用させて頂いています。



リードミーぷらす

### 岡崎巧芸様より(2019.2.1)

窓の表示3面(カットティングシート)を寄贈して頂きました。

賛助会員としてもご協力を頂いています。

市民の方にひかりの森の存在をアピール出来ました。



イメージアップ!